

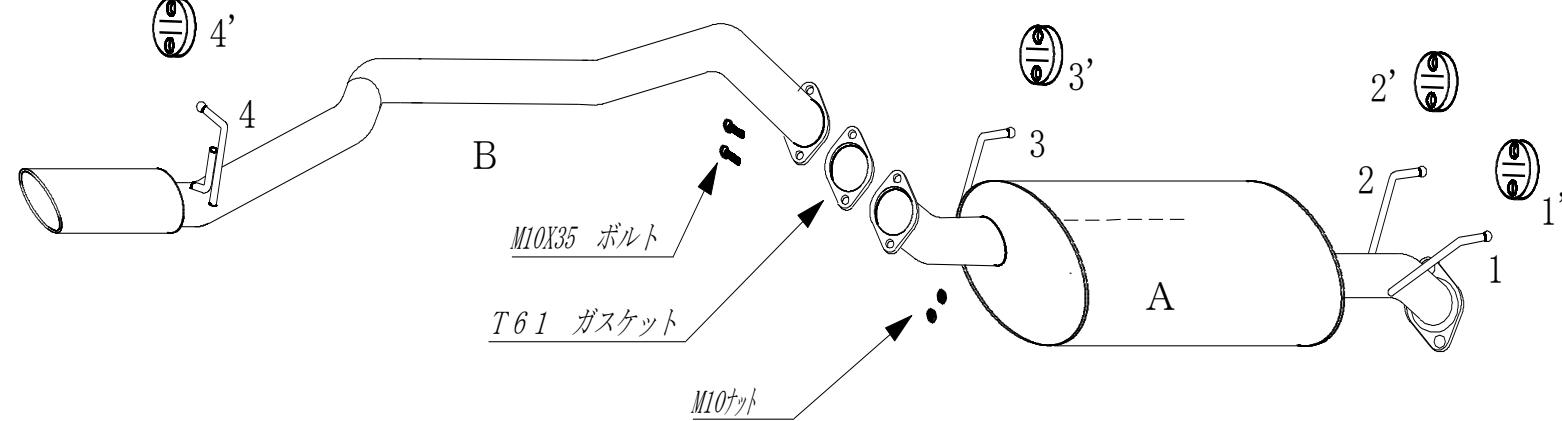
製品名称	製品番号	車名	車両型式	年式	エンジン型式	JASMA登録番号	製品表示番号
KOMA EXHAUST SYSTEM	KMT-006	トヨタ ハイエース バン ディーゼル	ADF-KDH211K	H19/8~H22/3	1KD-FDV	03S12613	

構成部品及び付属品リスト

品名	数量
本体(A)	1
本取扱説明書	1
証明書	1
ガスケット(60)	1
ボルト(M10X35)	2
ナット(M10)	2

最低必要工具

メガネレンチ	14mm
ソケットレンチ	14mm
トルクレンチ	



組付作業手順

警告！

作業中の怪我・火傷

装着作業は専門の整備工場などに依頼してください。

【(1)ご使用の前に】を十分に理解した上で作業を実施してください。

※装着作業は必ず2名以上で行ってください。

※文中の純正とは自動車メーカーの標準装着品の意味

1.「本体(A)の仮組付け」

本体(A)の取付けブラケット(1)(2)(3)を純正吊下げラバーステー(1')(2')(3')にしっかりと差込み、純正のセンターパイプ後側フランジと本体(A)前側フランジに純正ガスケットを挟み純正ボルトナットを再使用して締付けして下さい。(純正ガスケット再使用又は新品交換して下さい。)

2.「本体(B)の仮組付け」

本体(B)の取付けブラケット(4)を純正吊下げラバーステー(4')にしっかりと差込んで下さい。本体(A)と本体(B)の間にガスケット(60)を挟み、本体(B)側からボルト(M10X35)を差込み、反対側からナット(M10)で仮締付けして下さい。

3.「全体の本組付け」

本体(A)の位置関係や自動車の床、その他周辺部品とのクリアランス及びフランジ間のガスケットのずれを確認しながら前から順番に指定トルクで締め付けて下さい。
(※純正部品の締め付けトルクはメーカー指定通りにして下さい。)

※ テールパイプと自動車のバンパーの位置関係、クリアランスを確認して下さい。不具合がある不具合がある場合は最初から締め直して下さい。クリアランス不足を放置すると異常な音が出たり、樹脂バンパーなどが熱で溶けたりすることがあります。

4.「装着状態の確認」

全体の本組付けが完了したら、もう一度マフラーを手で揺すって各部のクリアランスを確認してください。エンジンを始動して暖機し、約2500回転にして各フランジからの排気漏れ、各部の異常音を点検して下さい。運転して再度、各フランジからの排気漏れ、又は各部の異常音を点検してください。異常があれば、最初から装着をやり直してください。
《異常があれば、面倒でも最初からやり直して下さい。》

以上で当社マフラーの装着が完了しました。もう一度本取扱説明書をよく読んで安全で快適なドライブをしましょう。

お願ひ!

装着後200~300km走行した後にもう一度各部のボルト類の増し締めと、各フランジ間のガス漏れの点検をして下さい。